



日本共産党
阪南地区だより

「しんぶん赤旗」読者だより

第75号

2004年6月20日

読者用

発行

日本共産党
阪南地区委員会

岸和田市土生町

TEL 0724-37-8411

FAX 0724-37-8414

メール

info@jcp-hannan.net

http://www.jcp-hannan.net

阪南地域始まって最高の

1350人参加!

市田・宮本・藤本享・鈴木崧各氏の訴えに
選挙勝利の決意固め合う

6
・
10

阪南
地域
演説会に

10日、岸和田浪切ホールにて開かれた日本共産党演説会は、阪南地域では最高の1350人の参加者がありました。

比例候補の市田忠義書記局長・参院議員、宮本たけし参院議員が「一ヶ月後に迫った参院選で日本共産党を躍進させ、新しい国会で年金改悪を実施させないことを決めよう」と訴えました。保守・無党派200をこえる団体・個人に申し入れを行うなかで、原昇岸和田市長はじめ町会長等多くの来賓の方が参加していただきました。

市田書記局長は、政府・与党が強行した年金改悪をその内容や法案審議の上からも強く批判。日本共産党の最低保障年金制度を財源を示して明らかにしました。また、最後まで正々堂々と改悪法案を批判する論陣を張ったと述べ、大きな拍手を受けました。イラク情勢にかんし、小泉政権の自衛隊の多国籍軍参加表明を「イラク戦争の現状や憲法に照らしても有害で危険だ」と厳しく批判。自衛隊の撤退こそ必要と強調しました。

宮本候補は、命と人権を何よりも大切に政治をつくるため、月五万円の最低保障など安心できる年金制度の実現など、「国民の願いを国政に届けるため、大阪選挙区の激戦を勝ち抜かせてください」と力強く訴えました。

立命館大学II部時代の同僚、藤本貞子さんが市田氏の紹介と日本共産党への期待を述べ、浄土宗香海寺住職の鈴木弘純さんが候補者への支援をよびかけました。

市田忠義書記局長が来ることもあって、マスコミ各社にも案内をしたところ、関西テレビ、朝日新聞、共同通信、大阪日日新聞の各社が取材されました。また、翌日には、NHKから電話取材があるなど、党外、マスコミからも注目される演説会となりました。

これからの 大街頭演説の予定

◆ 24日 (木)

午前9時30分

大阪駅・阪神前

<并士> 志位和夫委員長 他

◆ 24日 (木)

午後6時～

天王寺駅前

<并士> 市田忠義書記局長 他

◆ 28日 (月)

午後6時～

ナンバ・高島屋前

<并士> 不破哲三議長 他

参加者から数多くの感想文が
寄せられました。
いくつか紹介します

- 宮本さんはいつもより熱く訴えていた。頑張ってください。お坊さんの話は、結構分かりやすく楽しく聞けて良かった。
- 自民・民主ではダメだとみんな思っている。なのになかなか「共産党に」とならないのは何故か。風を起こしたい、パンチがほしい、PRが下手と言われる。
- 宮本・市田さんの熱のある話で、共産党の活動内容・主張がよくわかりました。
- 市田書記局長の話は本当によかった。藤本氏、香海寺の住職の優しく楽しい話しは大変良かった。宮本候補の話は良く勉強しているとおもった。市田さんの親しみやすさ、説得力を感じた。
- 宮本さんは、武富士や浅田・ハンナン畜産などのタブーの追求は素晴らしい。これからも、弱者を守ってエネルギーにがんばってほしい。市田さんは、貫禄があって、国民の期待は大変大きいと思う。



会場で募金をお願いしたところ、124名の方から、
158,469円寄せられました。
ありがとうございました。

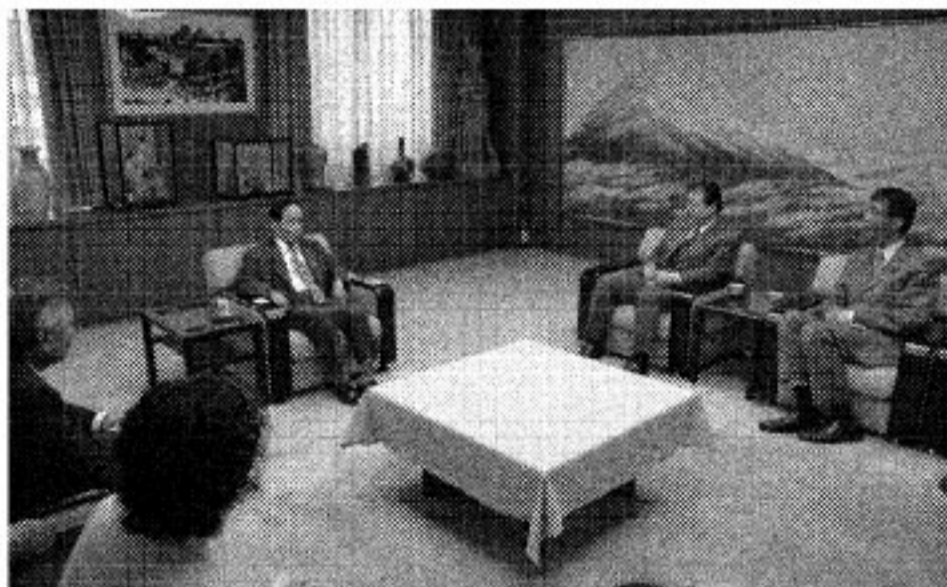
市田書記が原昇岸市長を訪ね 親しくこん談しました

選挙勝利へ

赤旗読者の
みなさんへ

4つのお願い

- 日本共産党、市田・宮本さんへの支持を広げて下さい。
- ビラの配布や演説会の参加などで ご協力下さい。
- 赤旗新聞の購読を呼びかける方を ご紹介下さい。
- たたかう資金、選挙募金にご協力下さい。



原市長は現在8期目を努めています。市田書記局長が、長く続けている「秘けつ」を聞いたのたいし、原市長は「健康で市民の立場で市政をすすめることですかね」とのべました。

「市長はよく『初心生涯』と揮うことができますね」と市田書記局長。「戦争で悲惨な体験をしましたから、二度と戦争はいけません。平和のためには命を投げ出そうという思いを込めています」と原市長は応じ、だんじりの歴史や健康の秘けつなども話題になり、なごやかな懇談が続きました。

日本共産党の市田忠義書記局長・参院議員は10日の演説会に先立ち、岸和田市役所を訪れ、原昇岸市長と、党岸和田市議団、田村洋子党市府政対策委員長らが同席しました。

これには宮本たけし参院議員、